

平成 27 年度事業報告書

自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日

I 教育研究助成事業

1 研究助成

(幅広い分野の独創的・先駆的な研究に対して必要な研究経費の助成)

No.	所属機関名	所 属 学年・氏名	研究課題名	助成額
1	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 1 年 丸山 祐樹	電気二重層キャパシタの高容量化に向けたマルチチャージ型電解質の開発	200,000 円
2	木更津工業高等専門学校	電子システム工学専攻 2 年 永沼 和也	羽ばたき型飛行ロボット実用化に向けた流体力学的メカニズムの解明	200,000 円
3	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 1 年 江部 日南子	塗布型ペロブスカイト太陽電池のサブモジュールへの応用のための技術開発	200,000 円
4	石川工業高等専門学校	電子機械工学専攻 2 年 徳野 隆介	A C サーボシステムの操作量飽和対策に関する研究	200,000 円
5	鈴鹿工業高等専門学校	電子機械工学専攻 1 年 坂本 拓朗	白金ナノ粒子の二層構造化による触媒作用の活性化	200,000 円
6	奈良工業高等専門学校	化学工学専攻 2 年 近山 友梨	より良い透析膜の開発を目指して-人工透析膜におけるタンパク質の吸着特性と相互作用の解明-	200,000 円
7	香川高等専門学校	創造工学専攻 1 年 松本 一輔	球状 Si 太陽電池用の均一径 Si 球の製造: 電場印加による液滴合体防止	200,000 円
8	大分工業高等専門学校	機械・環境システム工学専攻 1 年 麻生 更紗	製鋼スラグを対象とした地球環境負荷定低減型対応の緩速炭酸化処理技術の開発	200,000 円
9	沖縄工業高等専門学校	創造システム工学専攻 2 年 照屋 未来	1550 nm 帯 OFDM 変調 RoF における光波長多重通信と周波数多重通信の研究	200,000 円
10	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 2 年 大倉 拓磨	大気圧低温プラズマを利用した酸化亜鉛薄膜の低温・高速一括成膜法の開発	200,000 円

2 海外市場探究奨学金

(海外における産業、社会を積極的に探究する学生への奨励助成)

No.	所属・氏名	テーマ	渡航先	奨学金額
1	長岡技術科学大学 機械創造工学課程 佐藤 靖徳	近年著しい経済成長をしているインドの都市部のくらしとそこに普及する日本製品について	インド	60,000 円

No.	所属・氏名	テーマ	渡航先	奨学金額
2	長岡技術科学大学 電気電子情報工学課程 大西 彦紀	イギリスの先進国としての伝統的 文化及び近代的科学技術の共存	イギリス	60,000 円
3	長岡技術科学大学 材料開発工学課程 馬場 勇至	英国の航空産業の探究	イギリス	60,000 円
4	長岡技術科学大学 建設工学課程 平澤 佑太	日本企業と今後のタイの産業動向	タイ	60,000 円
5	長岡技術科学大学 建設工学課程 塚本 尚規	スペインでの交通機関・交通手段に ついて	スペイン	60,000 円
6	長岡技術科学大学 環境システム工学課程 奏 裕弥	ベトナムの Wi-Fi 事情からみる経済 状況と今後の見込み	ベトナム	60,000 円
7	長岡技術科学大学 環境システム工学課程 中澤 駿一	タイ王国における SNS が及ぼす市場 への波及効果について	タイ	60,000 円

また、平成 27 年度海外実務訓練予定者を対象として、平成 27 年 6 月 13 日（土）に上記 7 名による成果報告会を実施した。

II 産学地域連携交流事業

1 産学地域連携事業支援

(1)「平成 27 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。

〔第 1 回目〕

- ・開催期日：平成 27 年 7 月 25 日（土）
- ・開催場所：長岡市中央公民館
- ・講座名：「低炭素社会構築の長岡モデルを創ろう」
- ・講師：李 志東 氏〔情報・経営システム工学専攻 教授〕
- ・聴講者：15 人

〔第 2 回目〕

- ・開催期日：平成 27 年 8 月 23 日（日）
- ・開催場所：長岡市中央公民館
- ・講座名：「安全技術入門 ～ 生活の中の安全 ～」
- ・講師：芳司 俊郎 氏〔長岡技術科学大学システム安全専攻准教授〕
- ・聴講者：10 人

〔第 3 回目〕

- ・開催期日：平成 27 年 9 月 19 日（土）
- ・開催場所：長岡市中央公民館
- ・講座名：「見えざるモノを音で診る ～ 超音波エコーの活用あれこれ ～」
- ・講師：井原 郁夫 氏〔長岡技術科学大学機械創造工学専攻教授〕
- ・聴講者：20 人

〔第 4 回目〕

- ・開催期日：平成 27 年 10 月 3 日（土）
- ・開催場所：長岡市中央公民館
- ・講座名：「水分析よもやま話 ～ 環境中の超微量イオンの世界 ～」
- ・講師：高橋 由紀子 氏〔長岡技術科学大学物質材料工学専攻 准教授〕
- ・聴講者：16 人

〔第 5 回目〕

- ・開催期日：平成 27 年 10 月 10 日（土）
- ・開催場所：長岡市中央公民館
- ・講座名：「振動を感じる ～ 地震計からスマホまで ～」
- ・講師：河合 晃 氏〔長岡技術科学大学電気電子情報専攻教授〕

- ・聴講者：14人
- 〔第6回目〕
- ・開催期日：平成27年12月12日（土）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・講座名：「農業リモートセンシングよもやま話～衛星から地上観測までの遠隔計測技術～」
- ・講師：力丸 厚氏〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻教授〕
高橋 一義氏〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻准教授〕
坂田 健太氏〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻助手〕
- ・聴講者：12人

(2) 「2015 技術シーズプレゼンテーション in 魚沼市」を後援した。

- ・主催：長岡技術科学大学・新潟工科大学・長岡工業高等専門学校
- ・開催期日：平成27年11月5日（木）
- ・開催場所：魚沼市堀之内体育館
- ・参加者：68人

(3) 「NTIC 新春トーク『青色LEDの開発と商品化』」を後援した。

- ・主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター
- ・開催期日：平成28年2月16日（火）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・講師：宮本 康司氏〔豊田合成(株)常務執行役員〕
- ・参加者：73人

(4) 長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。

- ① 「安全・危機管理工学について」
 - ・開催期日：平成27年7月7日(火)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：吉澤 厚文氏〔原燃輸送(株)代表取締役社長〕
- ② 「原子力安全確保に向けた提言」
 - ・開催期日：平成27年7月16日(木)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：班目 春樹氏〔東京大学名誉教授〕
- ③ 「5年目の夏@長岡高専」
 - ・開催期日：平成27年8月7日(金)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：渡邊 和忠氏〔長岡工業高等専門学校校長〕
- ④ 「新潟県健康づくりスポーツ医科学センターの現状と将来展望」
 - ・開催期日：平成27年9月9日(水)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：荒川 正昭氏〔新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター長
新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院理事長〕
- ⑤ 「我国の「インフラシステム輸出戦略」と建設業界の海外事業展開について」
 - ・開催期日：平成27年9月30日(水)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：山根 尚之氏〔(一社)海外建設協会常務理事〕
- ⑥ 「最先端研究における安全確保 大学の安全管理者の立場から」
 - ・開催期日：平成27年10月16日(金)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：大久保 靖司氏〔東京大学安全環境本部〕
- ⑦ 「グローバル電気機器メーカーの英語の必要性について」
 - ・開催期日：平成27年10月21日(水)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：村木 洋介氏〔(株)JAコーポレーション技術部門最高技術責任者〕
- ⑧ 「時代の変化に対応した環境保全技術開発の取組」
 - ・開催期日：平成27年10月21日(水)
 - ・開催場所：長岡技術科学大学

- ・ 講 師：長野晃弘 氏〔三機工業(株)技術研究所統括部長〕

※ この講演会は技術開発センター主催

⑨ 「タイヤの進化と生産を支える技術」

- ・ 開催期日：平成 27 年 11 月 27 日(金)

- ・ 開催場所：長岡技術科学大学

- ・ 講 師：加々美 茂 氏〔横浜ゴム(株)執行役員(タイヤ生産技術本部長 兼 タイヤ北米工場臨時建設本部長)〕

⑩ 「システム安全の変遷と展望」

- ・ 開催期日：平成 27 年 12 月 4 日(金)

- ・ 開催場所：長岡技術科学大学

- ・ 講 師：中村 英夫 氏〔日本大学理工学部応用情報工学科教授〕

(5) 長岡技術科学大学 新潟工科大学 科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。

- ・ 開催期日：平成 27 年 5 月 26 日 (火)

- ・ 開催場所：科学技術振興機構東京本部別館ホール

- ・ 参加者：165 人

(6)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。

- ・ 開催期日：平成 27 年 7 月 10 日 (金)

- ・ 開催場所：長岡技術科学大学

「SiC パワー半導体を適用したパワエレ装置の製品開発状況」

講 師：松本 康 氏〔富士電機(株) 技術開発本部 製品技術研究所

パワエレ技術開発センター 電機制御技術開発部 部長〕

「交流電源にインターフェースされるパワーエレクトロニクス機器の高性能化」

講 師：大沼 喜也 氏〔長岡パワーエレクトロニクス(株) 代表取締役〕

「金属材料表面処理による物性改善とそのメカニズム解明」

講 師：相馬 憲一 氏〔(株)日立産機システム CTO 兼研究開発センタ長〕

「グラスウール強化複合材料の諸特性評価と高性能化」

講 師：塚本 雅也 氏〔マグ・イゾベール(株) 開発部技術開発課 研究員 主任〕

「高性能吸着材料とその生産装置の技術開発」

講 師：津田 欣範 氏〔(株)ヒューズ・テクノネット 代表取締役〕

- ・ 参加者：149 人

(7) 「平成 27 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」を後援した。

- ・ 開催期日：平成 28 年 2 月 4 日 (木)

- ・ 開催場所：長岡技術科学大学

- ・ 講座名：「嫌気性生物処理による有機性排水・廃棄物からの資源回収およびメタン精製」

- ・ 聴講者：3 人

2 先端技術・施設見学会の実施

(1)賛助会員企業工場見学会を実施した。

- ・ 実施期日：平成 27 年 9 月 28 日 (月)

- ・ 見学先：原信ナルス物流センター (長岡市中之島)

- ・ 参加者：12 人

(2)先端技術工場見学会を実施した。

- ・ 実施期日：平成 27 年 10 月 13 日 (火)

- ・ 見学先：新日鉄住金(株)君津製鉄所 (千葉県君津市)

- ・ 参加者：10 人

3 産学地域交流会の実施

(1)技術開発懇談会を長岡技術科学大学との共催により実施した。

① 「3次元プリンタの近年の動向とビジネス展開」

- ・ 開催期日：平成 27 年 7 月 13 日 (月)

- ・ 開催場所：ニュー大黒ビル

- ・ 講 師：中山 忠親 氏〔長岡技術科学大学技術科学イノベーション専攻准教授〕

- ・ 聴講者：23 人

- ② 「雪利用最前線 ～食品熟成からデータセンターまで～」
 - ・開催期日：平成 27 年 8 月 24 日（月）
 - ・開催場所：直江津学びの交流館
 - ・講師：上村 靖司 氏〔長岡技術科学大学機械創造工学専攻教授〕
 - ・聴講者：50 人
- ③ 「交通ミクロシミュレーションを用いた災害時の交通状況の予測」
 - ・開催期日：平成 27 年 10 月 21 日（水）
 - ・開催場所：ニュー大黒ビル
 - ・講師：佐野 可寸志 氏〔長岡技術科学大学原子力システム安全工学専攻教授〕
 - ・聴講者：13 人
- ④ 「異種金属および樹脂／金属異材レーザー接合」
 - ・開催期日：平成 27 年 11 月 19 日（木）
 - ・開催場所：燕市役所
 - ・講師：宮下 幸雄 氏〔長岡技術科学大学機械創造工学専攻准教授〕
 - ・聴講者：20 人
- ⑤ 「触媒を用いた酸化物半導体結晶の作製技術－窒化物半導体青色 LED の次を目指して－」
 - ・開催期日：平成 28 年 1 月 19 日（火）
 - ・開催場所：見附市役所（見附市）
 - ・講師：安井 寛治 氏〔長岡技術科学大学電気電子情報工学専攻教授〕
 - ・聴講者：24 人
- ⑥ 「雪利用最前線～食品熟成からデータセンターまで～」(予定)
 - ・開催期日：平成 28 年 3 月 8 日（火）
 - ・開催場所：南魚沼市立総合支援学校
 - ・講師：上村 靖司 氏〔長岡技術科学大学機械創造工学専攻教授〕

(2)企業・学長交流会を実施した。

- ・開催期日：平成 28 年 2 月 26 日（金）
- ・開催場所：ホテル ニューオータニ長岡
- ・参加者：16 人

(3)企業・学生交流会を実施した。

- ・開催期日：平成 28 年 3 月 2 日（水）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・参加者：企業 45 人・学生 37 人

4 地域社会向け研究成果等活用事業の実施

長岡技術科学大学と連携して、同大学がもつ財産（研究成果、専門的知識、施設、卓越した人材）を積極的に地域社会に活用してもらうため、企業や市民のニーズによる講師派遣や、講座・出前教室等を開催することで、大学と地域住民の交流を深め、さらには人材育成、地域社会の活性化に貢献することを目的に、大学の施設を活用した水泳教室等を実施した。

※ 水泳教室は、小学生を対象とし、春季、夏休み、秋季と 3 回にわたり実施。

春季は、4～7 月（10 回と 20 回コース）、参加者は 114 人。

夏休みは 7～9 月（6 回と 12 回コース）、参加者は 128 人。

秋季は 9～11 月（8 回と 17 回コース）、参加者は 122 人。

指導は、経験と実績をもつ外部講師及び長岡技術科学大学の体育担当教員、サポートとして長岡技術科学大学の水泳部員があたった。

Ⅲ 同窓会事務請負事業

収益事業として、長岡技術科学大学同窓会の事務の一部を請け負った。

Ⅳ その他

財団の活動や事業案内を載せた情報発信紙「かわらばん」（年 5 回）を発行し、県内 6 金融機関、市内スーパー等に配布（配列）した。

附属明細書

事業における重要な事項は平成 27 年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特にないため、当年度の附属明細書は作成しない。